



兵庫県内のアメダスが新しくなりました

線状降水帯の予測に必要な水蒸気等の観測を強化するために、アメダスの機器を新型に更新し、新たに湿度計を導入しました。

兵庫県内では、15地点のアメダスに対して、令和3年（2021年）から更新を開始し、令和5年（2023年）6月29日に完了しました。

※兵庫県内には、気象官署・特別地域気象測候所が4地点、アメダスが22地点あります。

～温度計、湿度計～

通風筒の見た目に大きな変化はありませんが、通風筒内部に湿度計を導入しました。



～雨量計～

見た目に変化はありませんが、約 17 kg あった重量が 5 kg に軽量化されました。



～風向風速計～

風車式から超音波式に変わりました。



～積雪計～

超音波式からレーザー式に変わりました。



※日照時間については、気象衛星ひまわりを用いた推計気象分布（日照時間）の推計値に置き換えることから、アメダスの日照計は令和 4 年度に廃止しています。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2102/26b/houdouhappyousiryuu.pdf>

更新した県内のアメダス分布図（15地点）



アメダスの観測データ

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#9/34.969/134.762/&elem=precipitation1h&contents=amedas&interval=60>